

モディ首相提唱の「Startup India」プログラムのもと
インドでは優秀な人材による起業が活性化

パワフル・インド（政策関連）～インドのスタートアップ企業を取り巻く環境は良好～

▶ インドで高まる起業熱

世界的にも高い経済成長を続けるインドでは、起業を志す人が増加しており、実際にスタートアップ企業も増加しています。さらに、ユニコーン企業（推定評価額10億ドル以上の未上場スタートアップ企業）も増加しています。スタートアップ企業が社会的に注目されて起業家の目標になり、自分もスタートアップに挑戦したい若者が増加しています。スタートアップ企業は、2016年は471社でしたが、足元では77,000社以上に増加しています。

※スタートアップ企業とは新たな価値を創造する力を持つ企業です。

インド国内のスタートアップ市場がここまで成長した背景には、政府の取り組みがあります。2016年1月インド政府により発表された「Startup India」は、国内の起業を促進し、持続的な成長と大規模な雇用機会の創出を目的とした取り組みです。

また、海外からインドのスタートアップ向け投資は成長を続け、今は事業会社による投資・買収も顕著となっています。その背景として、①インドのスタートアップ企業が保有する高い技術や優秀な人材を取り込むため、②インドの将来性の高さに期待して今から市場を取り込むため等があります。

更なるスタートアップの増加を背景に、インド経済の益々の発展が期待されています。

インドのスタートアップに関する注目の数字



※上記は2022年9月時点

ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会